

(3) 機体倒壊防止計画(事前施工計画の検討)

● 回答率: 77.8%

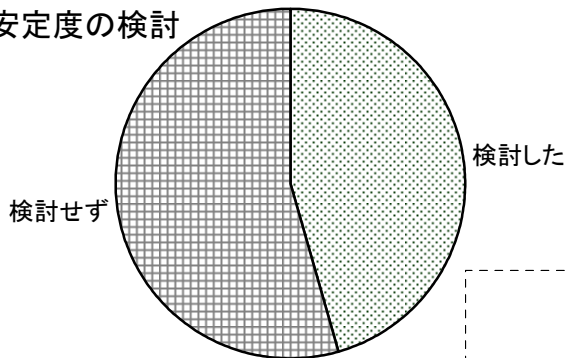
受講者数 : 5,637人

回答者数 : 4,386人

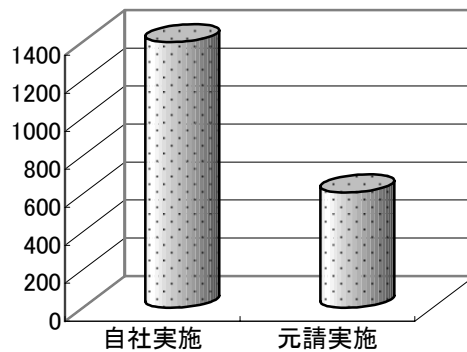
① 機体安定度

検討した	2,004	45.7%
(自社実施)	(1,398)	(69.8%)
(元請実施)	(606)	(30.2%)
検討せず	2,382	54.3%
計	4,386	100.0%

機体安定度の検討



検討実施内訳



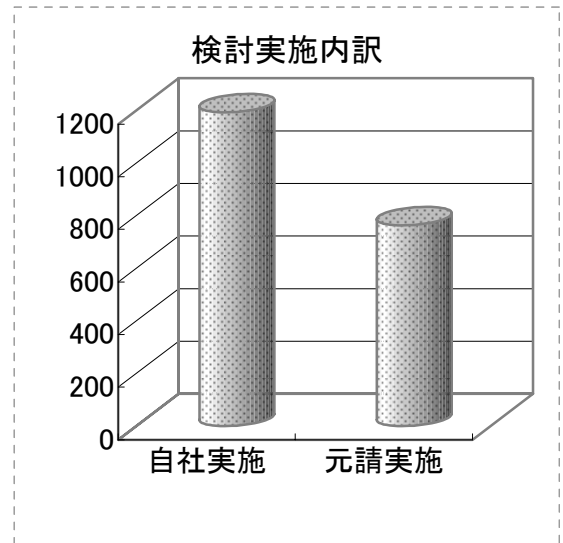
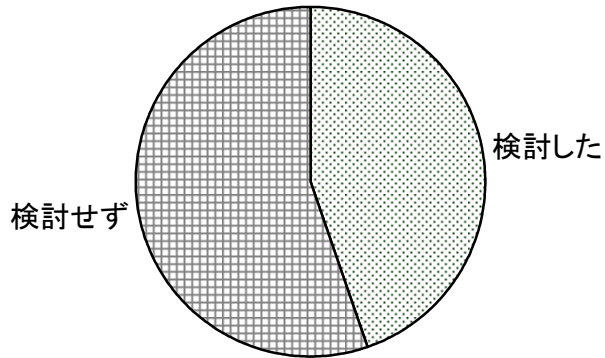
機体固有の許容設備を超える架装による杭打機の倒壊に対する検討の実施率は、45.7%にすぎず、専門工事業者の責任範疇である認識が不足している実態は反省材料である。

この傾向は一般にフェールセーフ機能を有しない大型三点機の倒壊のヒヤリハット報告(43.1%)に近似している。

②接地圧(最大):地耐力

	回答数	%
検討した	1,956	44.60%
(自社実施)	(1193)	(61%)
(元請実施)	(763)	(39%)
検討せず	2,430	55.40%
計	4,386	100%

機体接地圧:地耐力



架装した杭打機の最大接地圧に対抗する軟弱地盤の地耐力の把握は、元方事業者の責任範疇とみなされるが、これらについても元請の関与率は、39.0%と少値に留まっており、懸念される作業地盤条件下では、慎重な対策の実施が望まれる。